

エムエスピーの履歴書

②

水谷政司

エムエスピーの設立準備集会は平成二年(1990)八月に、江東区清澄白河のお寿司屋さん二階(現在も営業中)で行いました。

出資してくれた会社や個人が参加し、出席者は十名ほどであったと記憶しております。

歴史アーカイブス

出資者は、法人六社と個人が三名でしたが、六社は残念ながら現在は全て閉鎖されており、六社はすべてベンチャービジネスであり、私と一緒にパソコンの未来に夢を馳せており、私が設立するに当たり皆さんが背中を押してくれました。当時一千万円が無いと株式会社設立ができません

つた為、株主として資本金出資をしてくれたおかげで今のエムエスピーが存在しており、心より感謝の念しかございませんし、とても感慨深いものがあります。

出資者は法人六社、個人が三名

独立は前職の時の理解者が後押してくれました

個人の出資者のうち一人目は現在も元気で会社経営されている代表の方になります。この会社は創業七〇年を超える岡山の老舗企業であり、今でも親交があり公私ともにお付き合いをさせていただいております。

代表とお会いすると「な

ぜ会社を辞めたの、いたら今頃は〇〇になっていただろうに」などと仰って下さり、いつも暖かく見守っていただいている存在です。

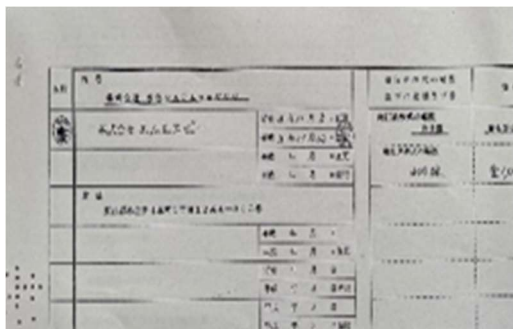
三人のうちの二人目は、私の大阪勤務時代の恩人です。

この方とは、大阪時代之初めてお会いし、お取引とお付き合いを開始させて

いただき、その後の独立に際してもご意見を頂戴しておりました。当然独立には反対されましたが独立の意思を尊重してくれたこと、役員参加の依頼に対しても二つ返事で了承くださったことなど、その後のお付き合いの深さに関しまして感謝してもし

きれない方となりました。残念なことに昨年の三月に九十五歳で逝去されましたが、この方の話はまた別の機会に詳しくさせていただきます。

出資者の三人目は私自身です。会社を辞めること自体周囲に話しておりま



せんでしたので、当然実家にも相談をしております。思いました。どうしようかと思いついて、実家に帰り自分の部屋で一晩過

ごしましたら、翌朝枕元に母親の預金通帳と印鑑が置いてありました。五百万ほど入っております。既に母親は畑仕事に出かけた後で留守でした。このお金は母親の思いと感じ感謝し、退職と独立を決心したような次第です。

東京に戻ってからは独立に向けての各種の整理と申請作業を行いました。

閉鎖された六社の株券はそれぞれの会社からの申し出により買い上げさせていただきました。又株主だった期間中は継続的に配当できたことを付け加えておきます。

現在はと申しますと、買い上げました株式は社員と開発委託先に割り当てておりますので、配当は社員に還元していることを報告させていただきます。(エムエスピー相談役)